

平成17年5月27日

各 位

会社名 株式会社 エス・サイエンス
代表社名 代表取締役社長 品田 守敏
(コート番号5721 東・大証第1部)
問合せ先 常務取締役 太田 洋三
(TEL 03 - 3216 - 6431)

平成17年3月期 (連結)業績予想の修正について

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16年 11月 29日の中間決算発表時に公表した平成17年3月期(平成16年4月1日～平成17年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正します。お知らせいたします。

記

1.17年3月期通期業績予想数値の修正(平成 16年 4月 1日～平成 17年 3月 31日)

<連結>

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 16年11月29日 発表)	4,620	1,000	1,065
今回修正予想(B)	4,114	3,419	4,643
増減額(B - A)	506	2,419	3,578
増減率	10.9	241.9	335.9
前期(平成16年3月期)実績	2,430	4,357	9,449

2.修正理由

(1)当社につきましては、平成18年3月期の黒字化に向けて平成17年3月18日に発表した「企業再生及び収益向上への取り組みについて」のとおり、金属微粒子事業製造部門を株式会社オークサイエンスへ譲渡するとともにニッケル部門の合理化を行いました。

また、環境事業におけるコンポスト化実証実験設備についても、平成17年3月末で設備を管理している有限会社朝霧牧場に譲渡いたしました。

平成17年3月期の売上高は、不動産、教育関連事業の売上が不振だったものの、ニッケル事業についてはLMEニッケル価格騰勢により増収となり、予想に対し9%弱の落ち込みにとどまりました。

損益面では各事業部門が減益となり、新株予約権の発行及び行使による手数料等で一般管理費及び営業外費用が増加したため、経常損失が増加しました。

また、上記の譲渡等に伴い、金属微粒子関係で840百万円、コンポスト化実証実験設備譲渡で375百万円、リストラ関連で33百万円等を特別損失として計上いたしました。

(2)連結子会社であります株式会社ウインにつきましては、受験学年の進学による卒塾に加え、冬期講習会の外部参加生の動員不振が新年度募集に大きく影響し、下期売上額が下期予算に対して1億1500万円減額、個別拡充に伴う講師人件費と社員研修費用等の増加により、営業益が予想に反して赤字となりました。

以上